

NEWS LETTER

医療法人横浜柏堤会 奥沢病院
平成29年6月号 Vol.239



病院理念：
私たちは、患者様の意思とプライバシーを
尊重し、心のこもった質の高い医療サービスを
提供します。



院長のコラム

《 高齢化社会の医療について 》

奥沢病院院長・伊平慶三

トピックス

《あなたの体に敬意をもっています》
リハビリテーション科 佐藤博和

トピックス

《新しい職員が入職しました Part 2》

奥沢病院の職員一同は患者さま（クライアント）のご意思とプライバシーを尊重します。

- 患者様の意思とプライバシーを尊重した医療
- 苦痛・恐れ・不安の解消に最大限の努力をする事
- 24時間365日の二次救急医療体制
- 周辺の医療機関との密接な医療連携
- 総合診療と特色のある専門外来

奥沢病院院長・伊平先生のコラム

高齢化社会の医療について

戦後の高度成長期を担ってきた、団塊の世代がすべて75歳以上の後期高齢者となる2025年から日本は超高齢化社会のピークを迎えます。高齢者人口が増加するに比例して、医療を必要とする高齢者も増えてくることが予想されます。そうすると当然今よりさらに、国民総生産に占める医療費の比重が大きくなります。そこで国は医療体制の変更を急いでいます。その一つが地域包括ケアという、医療と介護を一体とした、多職種が協力してそれぞれの患者様をケアするシステムです。簡単に言えば、医療必要度の少ない患者様の入院医療から在宅への移行です。このシステムが完成すれば、訪問医や看護師、ケアマネジャーや介護ヘルパー、理学療法士などがそれぞれ個々の患者様の情報を共有して、住み慣れた場所で可能な限りトータルに診ることが可能となります。そしてシステムが成熟すれば、ほとんどの方が希望される、住み慣れた家で最期を迎えるということも増えてくるのではないかと思います。

そんな中での病院の役割はどうなるのでしょうか？当然今とは様変わりすることが考えられます。国の目的は全国の入院病床の削減です。すでに将来人口減少が確実な、過疎化が進んでいる地域では、公立病院同士が合併して病床を減らすところが出てきています。地方では医療機関がもともと少ないうえにさらに削減されたらどうなるでしょう？患者様の利便性は確実に低下すると思われます。東京都の場合はどうなるのでしょうか？我々の病院のある世田谷区は、目黒区、渋谷区と併せて区西南部という一つの医療圏を作っています。区西南部では高齢者人口が多くなると見込まれているため、病床数が削減されることはなさそうです。しかし病院の機能は変わるところが出てきます。おそらくは我々のような急病人を診る急性期病床は減っていき、治療がひと段落した後なるべく早くに在宅に戻すためのリハビリを行う病床が増えてくることが予想されています。地域包括ケアシステムが順調に機能することなく、病床削減が進めば、救急難民という言葉が再び現実となり、やはり一番に不利益を被るのは患者様ということになりそうです。その中で、我々奥沢病院は開院以来の目標通り、地域に根ざした急性期医療を今後も提供していきたいと考えています。

伊平(いだいら)慶三

院長。内科部長。医学博士。
日本内科学会認定医。日本アレルギー学会専門医。昭和大学呼吸器内科兼任講師。
呼吸器・アレルギー疾患を専門とする。
内科・総合診療科担当。

診察日

月曜・ 午前
火曜・ 午前
水曜日・
木曜日・
金曜日・ 午前
土曜日・ 午前



トピックス

あなたの体に敬意をもっていきます

リハビリテーション科・佐藤博和

皆さんはリハビリについてどのようなことを想像しますか？

ストレッチやマッサージ、歩く練習などいくつか思い浮かぶかもしれませんが、おそらく筋力訓練こそがリハビリであると考えている方が多いのではないのでしょうか。筋力は重要です。骨折などにより、数日寝たきりになってしまうと、全身の筋力低下がおこります。そのため、骨折が治癒するまで筋力を維持するためのリハビリを行うことは非常に大切です。

ただ、筋力を鍛えることで全てがうまくいくわけではありません。たとえば歩くときに全力を出す必要はありません。そんなことをしたら、数秒で倒れてしまいます。必要なことは適切な筋力の出力です。あらゆる環境下で、適切な筋力が発揮出来るからこそ、私たちは、砂利の上や、人混みの中を怪我せずに歩けるわけです。

私たちの体は、この筋力の調整を無意識に行い、たくさんの関節を同時に動かして動作を行います。それはつまり、この調整が出来なくなったときに自由に動けなくなるのです。

多くの患者様はこの無意識下での調整が少し苦手です。それは痛みのせいかもしれませんし、感覚が低下や、目が見えにくいせいかもしれません。そのような状態でも、必要な動作をもう一度行えるようになるには何が必要か、理学療法士はつねに悩んでいます。

理学療法士は手術も投薬もしません。

私たちは、体が本来有している能力を引き出すだけしかできません。それは、患者様の体が見せる反応を見逃さずに、拾い集めていく作業でもあります。リハビリとは体の声を傾聴することです。だから我々はあなたの体に敬意を持たずにはられないのです。



トピックス



《新しい職員が入職しました Part2》



3階病棟 杉森祥子

3F病棟に配属となりました杉森祥子です。

大分県日田市出身です。東京にあこがれて18歳から大学進学のため上京してきました。一日一日を大切に一生懸命頑張りますのでご指導よろしくをお願いします。

4階病棟 水政 なつき

水政です！

入職前に腹腔鏡下手術を受けたのですが、その体験は看護師として、患者様の思いを知る大切な出来事でした。

患者様に寄り添える看護師を目指して頑張ります！

4階病棟 巖 月栄

4階病棟に所属になった巖月栄と申します。中国の陝西省の西安市から参りました。西安市は歴史的で美味しい食物がたくさんある都市です。宮崎駿の映画が好きです。特に魔女の宅急便が大好きです。これからコツコツ努力していきます。

5階病棟 岡田杏華

5F病棟に配属になりました岡田杏華です。約4年間の助手を経て、看護師になることができました!!趣味は、音楽を聴くこと、LIVEに行くことです!

医事課 山本泉

温かな雰囲気のある奥沢病院の一員として働かせていただくことを大変うれしく思っております。心を込めた対応ができるよう、頑張ります。よろしくお願ひ致します。



『6月』外来担当医表

| | 月 | | 火 | | 水 | | 木 | | 金 | | 土 |
|------|-------------------|------------------|-------------------|------------------|-----------------|-----------------|---------------------------------------|---------------------------------------|---|-------------------------------------|---|
| | 午前 | 午後 | 午前 | 午後 | 午前 | 午後 | 午前 | 午後 | 午前 | 午後 | 午前 |
| 内科 | 阿部 記代子 (旧姓:和田) | 菅田 彰 | 伊平 慶三 | 井出 宏嗣 (膠原病) | 菅田 彰 | 大西 司 (呼吸器内科) | 羽多野 美香 (膠原病) | 菅田 彰 | 阿部 記代子 (旧姓:和田) | 荒井 研 (循環器内科) | 菅田 彰 (9:00~10:30) |
| | 伊平 慶三 | 小崎 遼太 (循環器内科) | 阿部 記代子 (旧姓:和田) | 林 智樹 (膠原病) | 羽多野 美香 (膠原病) | 吉本 彩子 (糖尿病) | 二村 明徳 (神経内科) | 川村 満 (神経内科) (2,3,4,5週) | 伊平 慶三 | 藤川 大貴 (糖尿病) | 伊平 慶三 (9:00~10:30) 阿部 記代子 (旧姓:和田) (10:30~12:30) 川村 満 (神経内科) |
| 外科 | 鈴木 恵史 | 伊達 淳 | 小山 広人 (外・胃腸科) | 小山 広人 (外・胃腸科) | 梅田 耕明 | 川村 満 (神経内科) | 伊達 淳 (1,3,5週目) 鈴木 孝明 (2,4週目) | 尾本 正 (1,2,4,5週目) 益田 智章 (3週目) | 鈴木 恵史 | 飯島 忠 (1,3週目) 神山 剛一 (2,4週目) | 鈴木 恵史 (1,3週目) 伊達 淳 (2,4週目) |
| 整形外科 | — | — | 神 與市 (背椎・背髄) | 柳澤 和裕 | 柳澤 和裕 | 百々 悠介 | — | 第1週のみ 稲垣 克記 15:00~ (予約制) | 定方 博史 受付 初診 12:15まで 再診 12:30まで | 柳澤 和裕 | — |
| 小児科 | 常見 享久 | 常見 享久 | 常見 享久 | 今井 孝成 | 常見 享久 | 常見 享久 | — | 常見 享久 | 常見 享久 | 常見 享久 | 常見 享久 |
| 皮膚科 | — | 中橋佳太 | — | — | — | — | — | 北島 真理子 | — | — | — |

お知らせ

- ※ 毎週火曜日小児科の午前の診療受付時間は
12:00までとなります。
- ※ 小児科の月曜日～金曜日の午後は予防接種と乳幼児
検診の予約があります。一般診察は予約の方が
終了次第(15:00頃)開始となります。受付は
13:30から行っております。
- ※ 当院は**24時間救急体制で診療を行っております。**
曜日により診療科目が異なります。

小児科の夜間診療も行っております

月曜日と金曜日は18:30までの
受付となります。



医療法人横浜柏堤会 奥沢病院

奥沢病院は戸田中央医科グループのグループ病院です。



〒158-0083 東京都世田谷区奥沢2-11-11
TEL:03-5701-7788 FAX:03-5701-2922
ホームページ <http://www.okusawahp.jp/>

診療科目

内科・外科・小児科・整形外科・放射線科・麻酔科

診療時間

平日 9:00~13:00(受付8:30~12:30まで)
14:00~17:00(受付13:30~16:30まで)
土曜 9:00~13:00(受付8:30~12:30まで)
休診 土曜午後・日祭日



周囲の医療機関との密接な医療連携

奥沢病院アテンディング・ドクター
昭和大学病院・荏原病院・都立広尾病院・日赤医療
センター・東京高輪病院・国立東京医療センター・他

戸田中央医科グループ近隣施設

田園調布中央病院・松井病院・世田谷神経内科病院